

平成25年4月から平成26年3月の六ヶ所原子燃料サイクル施設周辺における環境放射線の評価結果は「概ねこれまでと同じ水準であった」と評価されました。

原子燃料サイクル施設の周辺環境における放射線の状況を把握するため、青森県および当社では、モニタリングステーション等による空間放射線量率の監視を継続的に行うとともに、さまざまな試料を採取し、分析・測定を行っています。

平成25年4月から平成26年3月の結果は、放射線の専門家や地元自治体・農漁協など各種団体の関係者等で構成される「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議（評価委員会：平成26年7月30日開催、監視委員会：平成26年9月2日開催）」において審議され、

「概ねこれまでと同じ水準であった」と評価・確認されました。

なお一部の環境試料において、平成23年3月に発生した東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故の影響により過去の測定値の範囲を上回ったものがありましたが、周辺にお住まいの皆さまの健康と安全に影響を与えるレベルではないと併せて評価されました。下段に、青森県と当社のモニタリング結果をあわせて表示します。

なお、当社施設からの影響は認められていません。

空間放射線の監視

モニタリングカー
モニタリングステーション
モニタリングポスト

環境試料の採取

土の採取
河川の水、河底土の採取
湖の水、湖底土の採取
畜産物の採取（牛乳、牧草等）
農作物の採取（ハクサイ、米、ダイコン等）
海産物の採取（ヒラメ、コンブ等）
海水、海底土の採取

分析・管理

施設やその周辺の放射線・放射能を常に監視しています
水や土、農畜海産物などの分析・測定を行います

審議・評価、公表

青森県広報誌
当社広報紙

当社ホームページのご紹介

当社ホームページでは、施設周辺の放射線測定のリアルタイムデータなどの情報をお知らせしています。

日本原燃 環境モニタリング [検索](#)

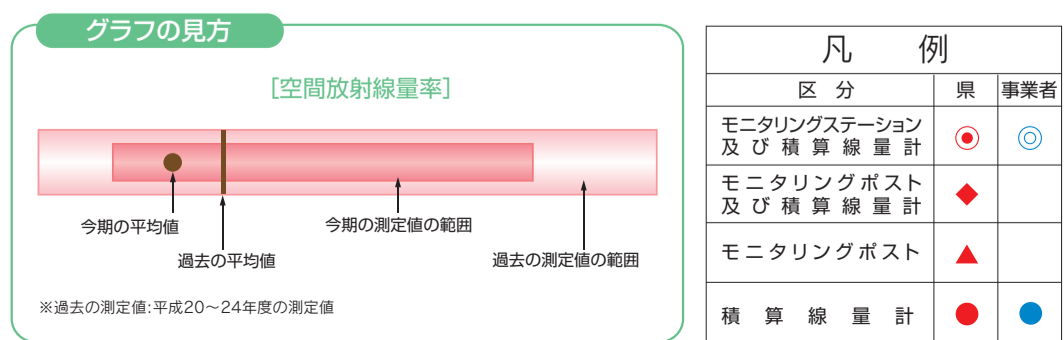
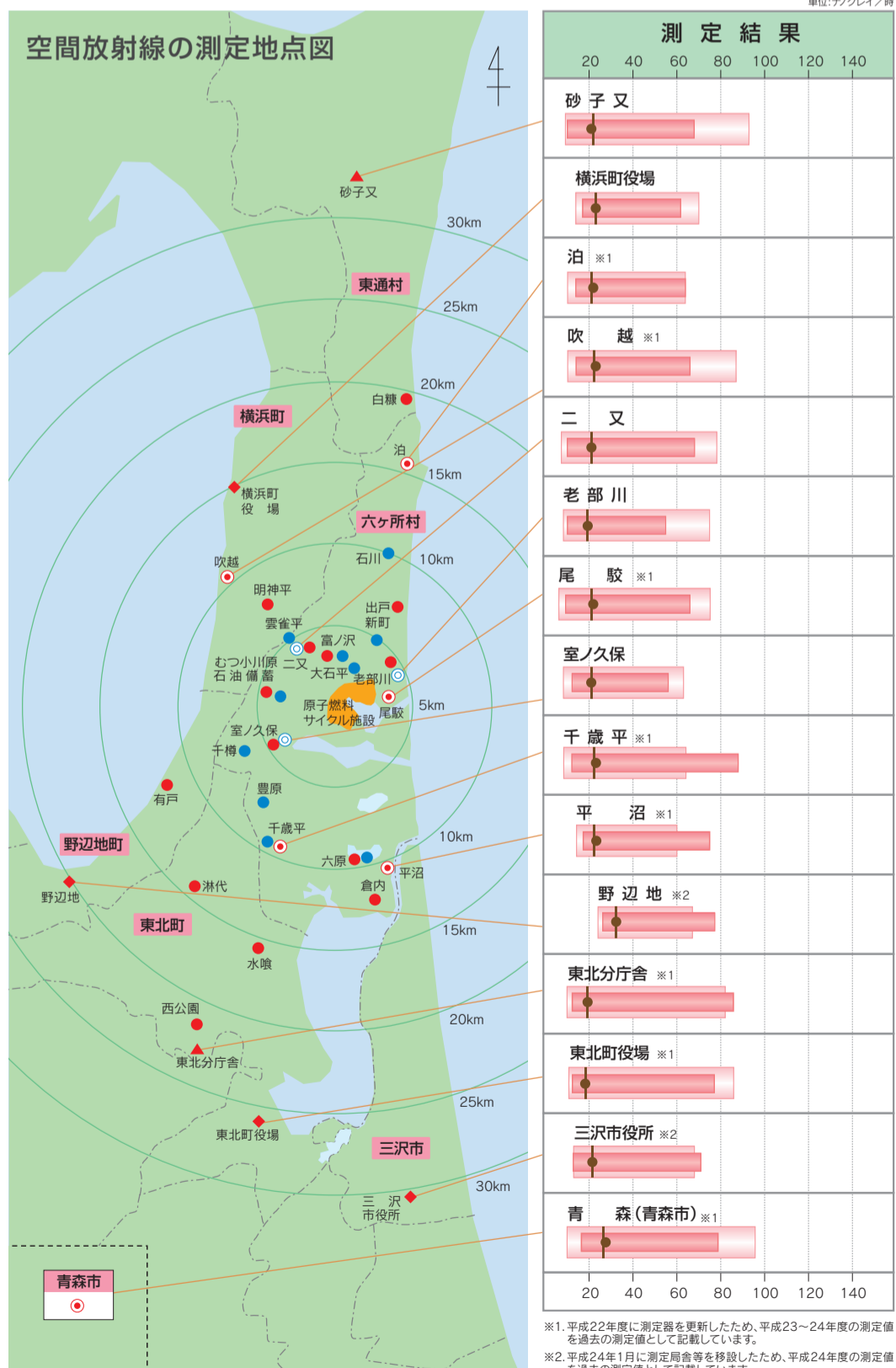
放射線モニタリングのページ



空間放射線量の監視ページ



空間放射線のモニタリング結果



環境試料中の放射能のモニタリング結果

